



拓桃 わかば

平成31年2月28日
H30年度 12号
発行：拓桃支援学校
022-391-6551

病気や障害を乗り越え、未来に向かい希望をもって

2月6日(水)放送による第3回全校集会が行われ、跡部校長から第37回全国中学生人権作文コンテストで内閣総理大臣賞を受賞した神戸市立垂水東中学校3年(当時)の大原佳乃さんの作文『みんなと一緒に高校生になる』が全文紹介されました。大原さんは「先天性表皮水疱症」という皮膚と粘膜が弱く、少しの刺激でも傷になってしまう難病です。そのような中で、「みんなと一緒に高校生になる」と目標を持ち、高校進学に向け一生懸命努力されたそうです。高校見学では「義務教育ではないので中学校のようにサポートできない。」と言われたり、いろいろな場面で「あなたのような前例はないから、できない。」と断られたりもしたそうです。しかし、高校進学はあきらめたくないと「前例がないなら、私自身が前例を作ります。」と綴っています。放送前に各学級に配られた作文と大原さんの写真を見ながら、大原さんと自分を置き換えながら放送を聞いて考える姿が各学級で見られました。特に、受験生の中学部3年生には、志をもってこれからも一歩ずつ進んでいってほしいと願っています。

すべての子どもたちの健やかな成長と限りない幸せを願って

第2回 学校・病院運営連絡会を開催しました

本校の児童生徒は全員が隣接するこども病院に入院しているので、病院との連携はとても大事なことです。充実した連携とするために様々な会議を定期的に行って協働に努めています。『学校・病院運営連絡会』は、こども病院の今泉院長と学校の跡部校長を含めた連携に携わる主要なメンバーが年2回集まり、基本的事項を決める会議です。2月21日(木)には、今年度の学校と病院の運営状況を確認し合い、連携のための申し合わせ事項の追加や修正が検討されました。今回の話し合いを踏まえ、来年度さらに連携を深めて児童生徒の学びと入院生活を支えていきます。



授業参観への御参加ありがとうございました

2月22日(金)、今年度最後の授業参観を行いました。お忙しい中、大勢の保護者、病院スタッフの皆様にご来校いただき感謝申し上げます。お子様の学習の様子はいかがだったでしょうか?保護者全体会では



学校紹介ビデオで、個別面談では担任からお子様の学校での様子をお伝えしました。入院治療を受けながらも、しっかりと学び、成長したことを実感していただけたならば幸いです。

(文責:教頭 千葉)

各学年のコーナー



～1年間を通して、学年ごとの
学習の様子を順次お伝えします～



小学部1・2年生4人と幼児教室の2人が一緒に遊ぶ活動をしました。鉄琴と鍵盤ハーモニカの演奏、1年生の国語や算数の勉強、そして、魚釣りなど、楽しいことがたくさんありました。幼児さんは、魚釣りをしたことが楽しかったと感想を話していました。



3月 行事予定



月	火	水	木	金	土	日
				1 中：予餞会 小：1日入学 入学説明会	2	3
4 音楽療法士来校	5 ALT(中)	6 公立校入試	7 卒業式総練習	8 幼：入級説明会 中：1日入学 入学説明会	9	10
11 みやぎ鎮魂の日	12 5校時限	13 卒業式 10:00～	14 公立校合格発表	15	16	17
18	19	20 小：進級を祝う会	21 春分の日	22 修了式	23	24
25 学年末休業日	26	27	28 離任式 9:40～	29	30	31